

展 覧 会 情 報

学校法人桑沢学園創立 60 周年・桑澤洋子没後 40 年 記念展

「ふつう」をつくったデザイナー

桑澤洋子 活動と教育の軌跡



メインビジュアル (B2 ポスター)

東京造形大学および専門学校桑沢デザイン研究所を運営する学校法人桑沢学園（東京都八王子市宇津貫町 1556）は、2017 年に創立 60 周年を迎えました。この節目を記念して、『「ふつう」をつくったデザイナー 桑澤洋子 活動と教育の軌跡』を開催致します。

学園創立 60 周年にあたる 2017 年は、学園創立者・桑澤洋子の没後 40 年にもあたります。デザイナーとして、また造形教育者として、桑澤は大きな足跡を残しました。

本展覧会では、彼女の代名詞でもあった「ふだん着のデザイナー」としての作品を再考し、桑澤洋子が目指した「社会とつながるデザイン」、デザインにおける「ふつうの良さ」の意味を考えます。

今回は、2020 年東京オリンピック競技大会の開催を前に、1964 年オリンピック東京大会で桑澤がデザインを手がけた「競技要員ユニフォーム」の再制作品と、遺作を含む約 30 点を展示します。

桑澤が日常に注いだまなざしをさまざまな角度からご覧ください。

【展覧会情報】

日 時：2018 年 1 月 12 日（金）13：00～18：30（最終入場 18：00）

1 月 13 日（土）11：00～19：00（最終入場 18：30）

会 場：桑沢ビル 1 階（入場無料）〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-17

主 催：学校法人桑沢学園

後 援：桑沢デザイン研究所同窓会・東京造形大学校友会

概 要：ファッションショーと展示による作品の紹介、年譜・作品解説・桑澤洋子名言集等の展示

<<ファッションショー・展示にて披露予定の作品>>

普段着・日常着（1977 年遺作等を含む）、

ユニフォーム（1956 年某自動車メーカー作業衣、1964 年東京オリンピック競技要員作業衣等）、ショーピース

【詳細は公式 WEB サイトへ】<http://www.zokei.ac.jp/news/2017/7354/>

【リリース内容に関するお問い合わせ先】

東京造形大学 法人事務室 TEL：042-637-8111（代） E-mail：houjin@kuwasawa.ac.jp

【創立者：桑澤 洋子 (1910 - 1977)】



1930年代から建築・室内設計・服飾などのデザインジャーナリズムの世界で活躍。その中で、1919年に建築家グロピウスによってワイマールに設立された、造形芸術の総合学校「バウハウス」の存在を知り、その影響を強く受ける。

機能性や合理性を追求したデザイン活動をすすめる中で、デザインの総合的な基礎教育と専門教育の重要性を痛感し、1954年、各界気鋭の教育者、芸術家、デザイナーたちの協力を得て、当時としては画期的なデザインの専門学校「桑沢デザイン研究所」を設立。さらに高度な造形教育を追求する場として1966年には「東京造形大学」を設立、学長・理事長に就任。

試行錯誤をおそれない、しなやかさの中にも強さを持った独特の教育方法で多くの人材を育て、卒業生たちは広い領域で活躍、その業績は高く評価されている。著書に『ふだん着のデザイナー』（1957年、平凡社）、『桑沢洋子の服飾デザイン』（1977年、婦人画報社）など。

1973年には長年の教育活動の功績により藍綬褒章授章。

1977年4月12日逝去（享年66歳）。

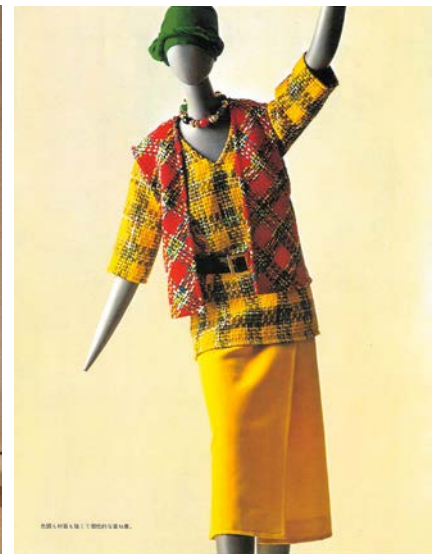
【展示作品（予定）】



オフィスジャケット



半袖ブラウスとスカート



プルオーバーとラップスカート 1977年(遺作)

【リリース内容に関するお問い合わせ先】

東京造形大学 法人事務室 TEL : 042-637-8111 (代) E-mail : houjin@kuwasawa.ac.jp